



前神奈川県議会議員

き さ き
木佐木 ただまさ
日本共産党

いのちと暮らし
守る政治をご一緒に

<プロフィール>

- 神奈川大学法学部卒
- 元法律事務所職員
- よこはま健康友の会 会長
- 横浜東民商顧問
- 弓道初段 1984年生まれ

参院選に向け、鶴見駅ロングラン宣伝



6/16 鶴見駅東口ロングラン宣伝

6月16日(日) 10~13時で鶴見駅東口宣伝を日本共産党鶴見区委員会として行いました。

年金問題を始め、国民の暮らしこそ最優先の政治を実現する日本共産党の三つの緊急提案をお話

しさせていただきました。

先日、金融庁が発表した「年金に頼らず2000万貯める」という報告書と、その報告書を受け取らず闇に葬ろうとする安倍政権への怒りが広がっています。「マクロ経済スライド」を廃止して「減らない年金」を実現し、低年金者に一律月5千円、年6万円を上乗せし、底上げをはかるなどの日本共産党の年金政策を紹介しました。

沢山の方から頑張っねと声をかけられました。希望を届ける宣伝をしていたつもりが、こちらがたくさん元気をもらう宣伝となりました。

あさか由香の地元鶴見から、日本共産党の躍進を作るため引き続きがんばります!

「つどい」開催 暮らし、政治のことお話ししましょう

10日(月)、下野谷地域で、2か所目の「つどい」を開催。参加者に興味がありそうなテーマは何かと事前に相談したところ、介護保険の問題をお話することに。参加者は、しんぶん赤旗読者の方や、普段から日本共産党を応援していただいている皆さんです。介護保険の問題を皮切りに、政治全般、参議院選挙の話題まで話は発展しました。

11日(火)は鶴見中央地域での「つどい」。テーマは「8時間働けばふつうに暮らせる社会はどう実現できる?」です。日本共産党の3つの緊急提案の内容をお話ししました。

年金、医療保険、介護保険の負担感など、参加者の皆さんが共感してくれました。



右 鶴見中央地域にて



左 下野谷地域にて